

2019 年関東甲信越地区中学・高校ディベート選手権

<第 24 回ディベート甲子園 関東甲信越地区予選>

大会要項

主催 読売新聞社 全国教室ディベート連盟関東甲信越支部

後援 関東甲信越地区（1 都 9 県）各教育委員会

協力 女子聖学院中学校高等学校、渋谷教育学園幕張中学校・高等学校

目的

ディベートの普及を通して、議論の文化を育むこと。

出場選手には本大会において、議論の技術を学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うことを期待する。

開催期日・会場

2019 年 6 月 16 日（日）、7 月 14 日（日）、7 月 15 日（月・祝）

6 月 16 日（日） 女子聖学院中学校高等学校（東京都北区）

7 月 14 日（日） 渋谷教育学園幕張中学校・高等学校（千葉県美浜区）

7 月 15 日（月・祝） 渋谷教育学園幕張中学校・高等学校（千葉県美浜区）

論題

【中学の部】

「日本はタクシーに関する規制を大幅に緩和すべきである。是か非か」

*ここでいうタクシーとはタクシー、ハイヤーを指す。

*タクシー事業者に対する参入、需給調整、事業の休廃止、運賃に関する規制を撤廃する。

*タクシー事業者以外が自家用車等による有償旅客運送を行うことを認め、運転するものは普通第二種免許を受けずともよいものとする。

【高校の部】

「日本はフェイクニュースを規制すべきである。是か非か」

*ここでいうフェイクニュースとは、虚偽の事実について、虚偽であることを分からない形で不特定多数をあざむく意図をもって作成された情報をいう。

*以下の三つを禁止する。

1. フェイクニュースを発信すること。
2. フェイクニュースと知りながらそれを拡散すること。
3. 発信者または管理者がフェイクニュースを訂正または削除せず放置すること。

参加資格・出場校数について

1) 参加資格

中学の部 東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬・山梨・新潟・長野各都県の中学校（あるいは中学校に対応する中等教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒

高校の部 東京・神奈川・千葉・埼玉・茨城・栃木・群馬・山梨・新潟・長野各都県の高等学校（あるいは高等学校に対応する高等専門学校、中等教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒 ※高等学校等への在籍が 3 年目までとします。

ご不明な点は、事務局までお問い合わせください。

2) 出場校数 中学の部・高校の部合わせて原則 40 校まで

大会ルール

全国中学・高校ディベート選手権ルール（2019年2月25日改正）による。

参照 <http://nade.jp/koshien/rule/index>（ルール）
<http://nade.jp/koshien/rule/guideline>（ガイドライン）
必ず熟読、確認の上ご参加ください。

日程

6月16日（日） 中学の部（予選）、高校の部（予選）
9:00 開会式 17:30 試合終了（予定）
7月14日（日） 中学の部（予選・順位決定戦）、高校の部（予選）
9:00 試合開始 18:00 試合終了（予定）
7月15日（月・祝） 高校の部（順位決定戦）
9:30 試合開始 18:00 閉会式終了（予定）

申込方法（予選2日目からの参加の場合）

支部ウェブサイト（<http://nade-kanto.info/>）掲載の申し込みフォームからお申し込みください。
申込手続は、2段階に分けて行うこととします。

■参加登録期間

6月17日（月）～6月28日（金）まで（必着）

支部ウェブサイト（<https://nade-kanto.info/apply/>）上のフォームに必要事項を記入の上、送信してください。主催者で確認次第、72時間以内に受信確認のメールを返信いたします。

返信メールが確認できない場合、正しくフォームが送信されていない可能性がありますので、必ず主催者までご連絡ください。

なお、参加希望チーム数が受入可能数を超える場合は、参加登録締切後に調整を行います。

（※）この期間を過ぎてからは参加登録を受け付けることはできませんので、ご注意ください。

■出場手続期間

7月1日（月）～7月5日（金）まで（必着）

この期間に参加登録料の振り込みと選手名簿の登録を行ってください。具体的な手続方法については、参加登録のあった学校に対して、事務局からメールにてご連絡いたします。

7月5日（金）までに登録料の入金と選手名簿の登録を確認できない場合は申し込みが完了せず、大会に出場できませんのでご注意ください。

大会事務局・お問い合わせ先

〒114-8574 全国教室ディベート連盟関東甲信越支部大会事務局

メール：kanto@nade.jp

◎応募多数の場合

中学・高校の参加登録が上記の数を超えた場合、原則として参加登録順に出場校を決定します。出場をお断りする場合は、参加登録締切後10日以内に連絡いたします。

◎地区大会参加登録料

中学の部：1校8,000円、高校の部：1校10,000円

※指定口座に振り込みの上、お申し込みください。恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。

※振込依頼人名は、個人名ではなく学校名を中学か高校か分かる形でご指定ください。特段の事情で振り込みが困難な場合はご相談ください。

※入金を確認できた時点で申し込み完了となります。出場手続の期限までに入金と参加申込書の到着を確認できない場合は申し込みを受理できませんのでご注意ください。

※領収書発行について

主催者としては原則として発行していません。一般的には銀行振込の振込明細（利用明細票）を領収書として代用可能です。別途発行をご希望の際は、申込書の所定欄にその旨を明記の上、**振込明細（利用明細票）を当日受付にご提示ください。**

（振込先）

ジャパンネット銀行 ビジネス営業部 普通 1118661
ゼンコクキョウシツディベートレンメイカントウコウシンエツシブ

対戦方法と順位の設定

中学・高校の部門別に予選リーグ戦と決勝トーナメント戦を行い、第24回全国中学・高校ディベート選手権（ディベート甲子園）に出場する中学校6校および高校8校と、それぞれ優勝・準優勝各1校を決定します。大会全日程を通じて参加することを基本としますが、やむを得ず全日程参加できない場合については、以下のとおり取り扱うこととします。

●中学の部

6月16日（日）または7月14日（日）のみの参加であっても、対戦成績によっては、全国大会出場権を得ることができます。いずれか1日のみの参加の場合は、その旨を参加申込書に明記してください。

全国大会出場権は、6月16日（日）に2校、7月14日（日）に4校に与えられます。

●高校の部

6月16日（日）または7月14日（日）のみの参加であっても、対戦成績によっては、全国大会出場権を得ることができます。いずれか1日のみの参加の場合は、その旨を参加申込書の所定欄に明記してください。

全国大会出場権は、6月16日（日）に2校、7月14日（日）に4校、7月15日（月・祝）に2校に与えられます。

7月15日（月・祝）には6月16日（日）の2校、7月14日（日）の4校の計6校で1～6位の順位決定戦を行います。

さらに、7月15日（月・祝）に参加した学校のうち、全国大会出場権を得られなかった上位4校で総当たり戦を行い、順位を決定し、上位2校には7～8位の全国大会の出場権が与えられます。

引率とチーム構成について

1. 同一校からの参加は1チームとします。
2. 引率教員もしくは学校が認めた成人が引率してください。
3. チームは同一の学校に在学する生徒、原則4～6名で構成し、申し込み時に登録します。
試合出場は4名ですが、試合毎に交代することができます。
各試合では試合開始前に出場メンバー届を司会に提出します。
4. やむを得ず2～3名での大会登録を希望する学校は、大会申し込み時に、申込書にその理由を明記してください。主催者が事情を認めた場合には、大会への参加が認められます。2～3名で登録する際の規定については、ルール「細則A」を参照してください。
5. 大会日程をまたがって出場メンバーを変更する場合、以下のとおりとします。
全国大会出場権獲得後、順位が失効する形でのメンバー変更はできません。

●メンバーが増える場合

登録人数が6名未満のチームについては、6名に達するまで、追加登録が可能です。

●メンバーが入れ替わる場合

登録人数の半数を超えて変更する場合は、それまでの順位を無効とし、初めて参加するチームと同等に取り扱います。例えば、1日目に6名チームで登録した場合、1日目に登録したメン

バーが2日目にも少なくとも3名登録されないと、1日目の順位が無効になります。7月14日と15日のメンバー変更は原則として認められません。

●メンバーが減少する場合

ディベート甲子園では、「1チーム4名以上」での参加を原則としているため、1日目からメンバーが減少した結果、2日目に4名以上での参加が不可能になったチームは、その理由を明記した参加申込書をメールで事務局まで再送してください。主催者が事情を認めた場合は、2～3名での参加が認められます。

その他

全国大会は8月10日（土）から8月12日（月）まで、立教大学（東京都豊島区）で開催されます。全国大会への出場については、出場校に別途ご案内します。なお、全国大会参加登録料として中学の部、高校の部ともに各学校18,000円をご負担いただく予定です。ご了承ください。

（2019年6月16日更新版）